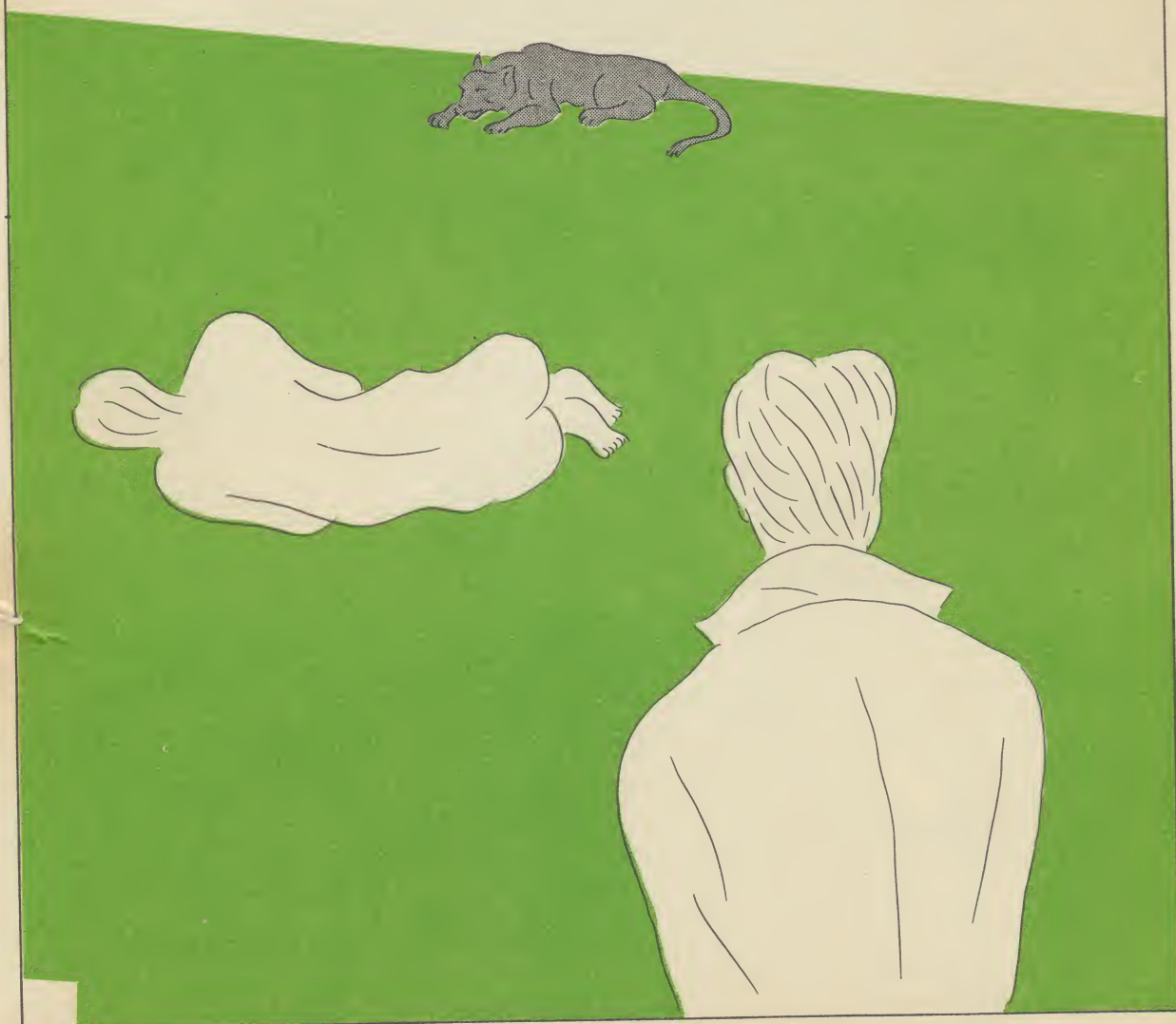
キツネ狩り

安西水丸

むかし俺は
タマゴの中にキツネが
いるといわれ怯(おび)えていた

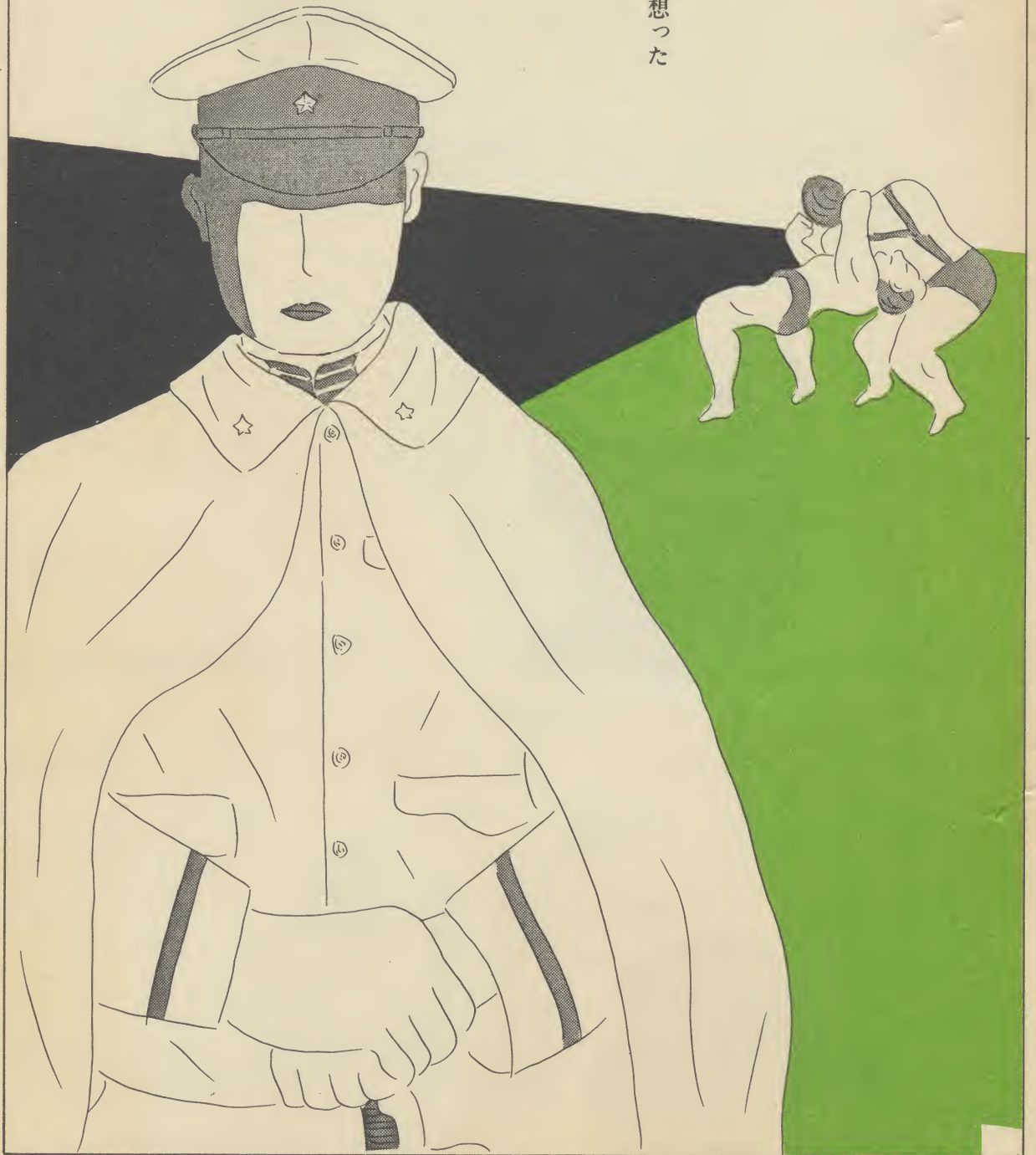
ある日の夕暮れ
俺はつめたいプラスチックに
パックされたタマゴを買った

タマゴのなかに
俺は眠っている
十二匹のキツネを想った

その日俺のランチは五〇〇円のチキンカレーだった
おまちどうさまチキンカレーです。

このレストランは裏のテレビ局につながっていた
もうすぐビデオどりいくよ

ハデな奴らだな
そういえばどこかで見た顔がチラホラある

それにしてもチキンカレー食べててテレビドラマにスカウトされるなんて
お食事中大へん失礼します
はあ
俺はその時から芸能界に一歩足をふみいれたことになる

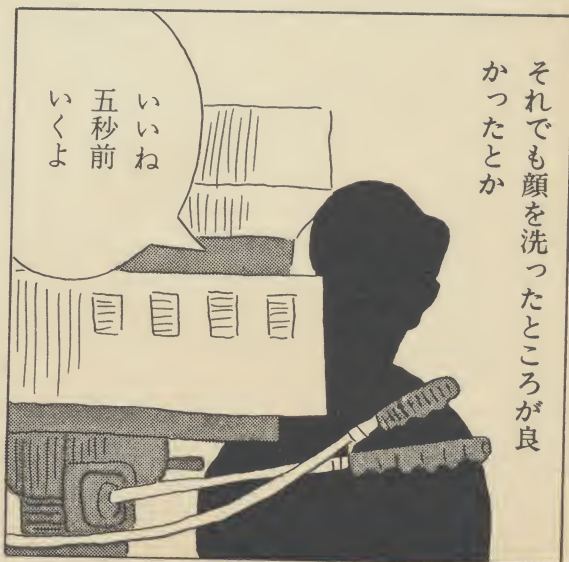
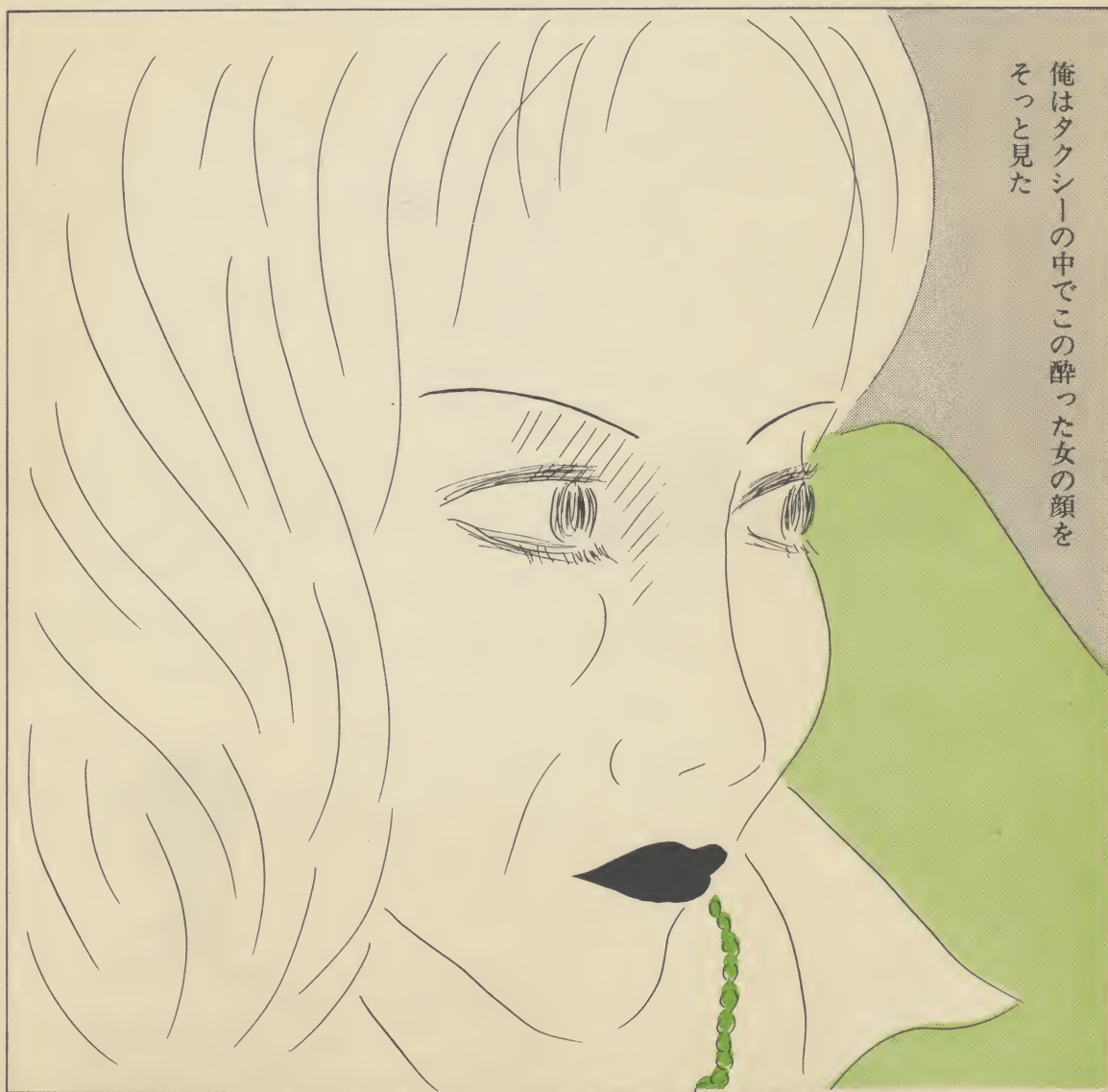
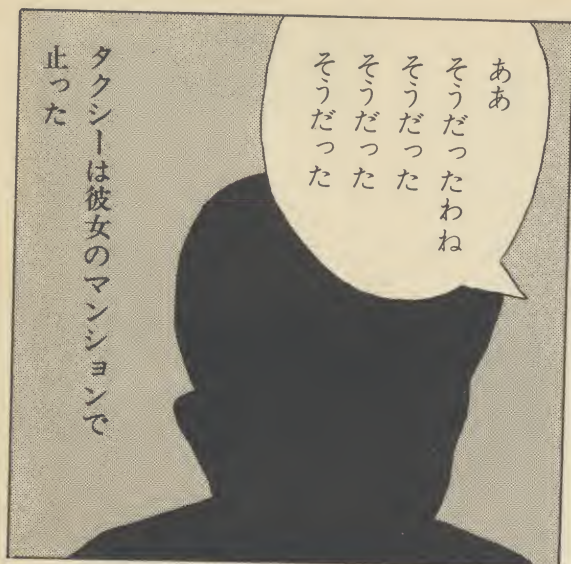
こちら
ノギワプロの
社長さん
ノギワです

この人の顔も雑誌などで何度か見たことがあった
とてもいい
食べ方よ

最初の役はスナックで働く孤独な青年だった
いいのよ
なるべく
いつもの感じで
はい
相手は人気女優の水沢リエで俺は緊張した

それでも顔を洗ったところが良かったとか
いいね
五秒前
いくよ

人指しゆびでこめかみを揉むシーンが良かったとか雑誌には書かれた
マコちゃん
今晩つき
あいなさい

俺はタクシーの中でこの酔った女の顔をそっと見た

さみしくない
さみしくない

その話は事務所長の大野さんからだった
社長がキツネ狩りの計画してんだけど

キツネ狩り

そうキツネ狩り残雪をけって逃げるキツネをズダーン
日本でもそんなことできるんですか

あらマコちゃん初めて
あっ社長

ぼくはまだ猟銃も使ったことないですから

じゃ
みんなで
行きましょ

じゃ
水沢ちゃんや
カメラの野田ちゃん
もつれてこ
うわー
いいですね
俺はすっかりいい気
だった

目的の山荘には深夜に東京を
出て朝早く着いた
山荘には話にのったノギワプロの
遊び仲間が三人ほど着いていた

いやー
今日は
ピーカンですな
きっと
朝日が山頂を照らしはじめた

きっと
すてきな
キツネ狩りよ
みんななぜかウキウキしている

ひと休みの仮眠の後キツネ狩りは始まった
わあー いい銃だな
なったって ドイツ製よ

ぼくは どれ使うのかな こわい感じだな

マコちゃんのは ないよ
うーっ

あなたは キツネよ

えっ
俺は何が何んだかわからなかった

むかし俺は
タマゴのなかに
キツネがいると
いわれ
怯えていた

はあ
はあ

うー
うー

おーい
あっちだーっ
ズズーン
ガーン

はあ
はあ

銃声は狂気をはらんで
迫ってくる

しばらくして俺は力つきた
もう
だめだ

おーい
仕留めた
ぞーっ

みんなは俺をおさえつけ
なっなにを
するんですか
大野さん
社長ーっ

けもののように棒に縛りつけた
いい肌してるわ
このキツネ
体が氷のように冷えてきて
俺は意識がなくなった

しばらくして妙なぬくもりに
俺は気づいた

うっ

俺はベットの中にいた
それも一人ではなかった

あっ
あなたは

ぬくもりは水沢リエの
体からだった
いいのよ
そのままで

どうして

じっとして

つめたかったでしょ
キツネには
ウサギの餌が
必要だからって
餌
ウサギ

わたし
ウサギよ

キツネ
狩り

三秒前

終 1979. 4. 6